あかるさかおるのスケッチブック No.12

【このコラムを書いている人】
菅原（すがわら） 明香（さやか）（あかるさかおる）
ナリワイ ALLIANCE（アライアンス） 代表

“わたしのしごと、わたしごと まちのことまで、わたしごと”

「わたしごと万博 in SHONAI」が酒田市で開催され、私は運営側として関わらせていただきました。このイベントは、「好き・得意」×「地域に良いこと」でわたしごとの仕事を作る、「ナリワイ・3ビズ」と呼ばれる働き方の実践者が全国から集まり、その活動を紹介するものです。

埼玉県を中心に400人以上の仕事づくりをサポートしてきた「わたしごとJAPAN」共同代表の矢口真紀さんによるトークショーや、わたしごとのタネを見つけるアイデアセッション、公務員や公民連携を模索する方のための働き方を考えるプログラムなどが開かれ、約100人が参加しました。また「わたしごと見本市」として各地域の実践紹介ブースも並び、にぎわっていました。

自分のわくわくを起点にした小さな仕事づくりが、自分を変え、周りを巻き込み、地域をポジティブに変えていくこと。消費者でしかなかった人たちがそれぞれプレイヤーに変わると、顔の見える経済が回り出し、地域に小銭と笑顔が循環していくこと。仲間が増えることは、セーフティネットにもなること。そんなことを再認識し、また庄内のご飯が美味しいと皆さんに感激してもらえて（笑）、感無量の1日でした。

9月29日(日)「わたしごと万博 in SHONAI」@東北公益文科大学